

ッピールは未だに不十分です。欧米諸国でも同様の悩みをかかえており、米国頭痛学会では本年より「片頭痛医療推進の大キャンペーン」が展開されています。

専門医制評価・認定機構の頭痛学会に対する久しぶりのヒアリングが8月2日にあります。鈴木則宏理事が中心となって準備をしており、北川泰久理事と私もヒアリングに参加します。日本頭痛学会が一丸となって取り組む事業の一環だと考えています。

(3) 定款改訂に伴う代議員選挙

定款改訂が昨年の総会で承認されたことに伴い、今年は代議員の選挙が行われます。現在、日本頭痛学会の会員数は2,250人です。本学会は内科系、外科系の多診療科からの会員が頭痛医療推進のために力を合わせています。学会運営方式もまた、より良い形に脱皮していく必要があります。今後の学会の運営、あり方につき、会員の皆様方の声をお聞かせ下さい。

~~~~~

## 2) 第41回 頭痛学会総会のご案内

総会会期：平成25年11月15日（金）、16日（土）の2日間  
テーマ：頭痛診療の均てん化—Ubiquitous な診療をめざして—  
会長：寺山 靖夫（岩手医科大学医学部 内科学講座 神経内科・老年科分野）  
総会会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」TEL 019-606-1717  
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1（JR盛岡駅より徒歩5分）  
演題募集期間：平成25年5月15日（水）～7月31日（水）  
ホームページ：<http://jhs41.umin.jp/outline/index.html>  
多数の方々のご参加をお待ちしております。

~~~~~

3) 平成25年度日本頭痛学会代議員選挙について

日本頭痛学会は、日本頭痛学会代議員選出細則（平成24年11月18日制定）の規定に基づき、平成25年11月総会終了後から平成27年11月総会終了まで（2年）を任期とする代議員を選出するため、選挙を実施しますのでお知らせします。この日程は、ホームページ等で公示しますのでご注意ください。（http://www.jhsnet.org/pdf/jhs_dagiin.pdf）

~~~~~

## 4) 国際頭痛分類第3版(ICHD-III) beta版の発表について

この度、国際頭痛学会誌 Cephalalgia 2013年7月号に国際頭痛分類第3版(ICHD-III)のbeta版が発表されました。1998年に初版、2004年に第2版が発表された後、これまで数回の修正が行われてきましたが、今回で3回目の大改訂となります。詳細につきましては日本頭痛学会、国際頭痛学会ホームページをご参照ください。（[http://www.jhsnet.org/kokusai\\_3\\_beta.html](http://www.jhsnet.org/kokusai_3_beta.html)、国際頭痛学会 <http://www.ihs-headache.org/>）

~~~~~

5) 最近の頭痛研究トピックス（http://www.jhsnet.org/zutu_topics.html）

なぜストレスによって頭痛は増悪するのか?—視床下部と三叉神経脊髄路核との連絡線維とその機能
Robert C, et al. Paraventricular hypothalamic regulation of trigeminovascular mechanisms involved in headaches. J Neurosci 2013;33:8827-8840.

掲載日:2013/07/18

前兆のない片頭痛の発作時における頭蓋内および頭蓋外動脈の MRA 所見

Amin FM, et al. Magnetic resonance angiography of intracranial and extracranial arteries in patients with spontaneous migraine without aura: a cross-sectional study. Lancet Neurol 2013;12:454-461.

掲載日:2013/05/20

詳細につきましてはホームページをご参照ください。(http://www.jhsnet.org/zutu_topics.html)

~~~~~

**【日本頭痛学会 企画・広報委員会】**

ニュースレターに関するご意見、お問い合わせは、<info@jhsnet.org>までお願い致します。